

平均寿命、一位は

男性、長野。女性、沖縄。

平均寿命が最も長い都道府県は、男性が長野で七九、八四才、女性が沖縄で八六、八八才だったことが厚生労働省が公表した「二〇〇五年都道府県別生命表」でわかった。都道府県別生命表は、一九六五年から五年に一回まとめており九回目。男性は長野が九〇年から四回連続、女性は沖縄が七五年から七回連続でトップである。

最下位は男女とも青森（男性七六、二七才、女性八四、八〇才）だった。しかし二〇〇〇年の前回と比べ、すべての都道府県の平均寿命が延びたが、寿命にかかわる死因別では地域別では特徴がある。男性の二位は滋賀（七九、六〇才）で、神奈川、福井、東京の順。女性の二位は島根（八六、五七才）で、熊本、岡山、長野と続いた。長野は女性も五位で男女とも長寿ぶりが目立った。女性でトップの沖縄は、男性が二五位にとどまっている。

青森の男性は七回連続、女性は二回連続の最下位。男性は続いて秋田、岩手、高知、鹿児島、福島。女性は栃木、秋田、大阪、茨城の順だった。

二千年からの五年間で、平均寿命の延びが大きかったのは男性は佐賀（四四位から三二位）、岡山（二一位から一一位）東京（一五位から五位）。女性は大分（二五位から一五位）が順位を上げた。

死因別の死亡確率をみると、男性の三大疾患では、がんのトップは奈良、心疾患は愛媛、脳卒中は長野であった。自殺

は秋田が一位だった。

平均寿命のベスト5は、

- (男) 長野、七九、八四
- 神奈川、七九、五二
- 東京、七九、三六
- 沖繩、八六、八八
- 熊本、八六、五四
- 長野、八六、四八
- 滋賀、七九、六〇
- 福井、七九、四七
- 島根、八六、五七
- 岡山、八六、四九

* 東北の平均寿命 *

県別	男	女
青森	76, 27	84, 80
岩手	77, 81	85, 49
宮城	78, 60	85, 75
秋田	77, 44	85, 19
山形	78, 54	85, 72
福島	77, 97	85, 45
平均	78, 79	85, 75
全一位	長野 79, 84	沖縄 86, 88

(注)

東北の平均寿命が最下位の青森県で、三大疾患で亡くなる人が全くないと仮定した場合、男の平均寿命は九、三六年延びるそうだ。生活週間病などの改善も大事に思われる。

東北大グループ小型装置開発

乳房用PET実用化前進

がんの早期発見に有効、新年度の完成目指す

陽電子放射断層撮影装置（PET）を応用した国内初の乳房用PET（PEM）の開発を進める、東北大サイクロトロロン・ラジオアイソトープセンターの馬場護教授（放射線理工学）、伊藤正敏特任教授（核医学）らのグループは、小型のPETを開発し、実用化に一歩手前まで迫った。PEMは乳がんの早期発見に有効とされる。グループは製品化を視野に入れ、新年度中の完成を目指す。

PEMはマンモグラフィ（乳房エックス線検査装置）に似た形状で、対向した二つのガンマ線検出器で、乳房を挟んで撮影する。PETと同様、がん細胞がブドウ糖を吸収する性質を利用し、放射性物質を用いた薬剤と、がん細胞の反応で生じた放射線を光に変え、画像化する。

グループはPETの基幹装置、ガンマ線検出器に東北大多元物質科学研究所が開発した高密度のシンチレーター結晶を利用。微弱なガンマ線を高速で検知できる高感度の小型検出器（接写面が縦十五センチ、横二十センチ）を実現した。

PEMには検出器のほか、画像化する装置、電子回路などが組み込まれる。グループは、データを解析・表示するソフトなどにも開発を進めている。

前進を撮影するPETは、がんが一センチ以上でないと言見が困難とされるが、PEMは至近距離から撮るため解像度が向上。四〜五ミリのがんも発見しやすく、「理論上、一ミ

リでも診断が可能」という。撮影範囲が狭いことから、被爆量もPETの十分の一程度に抑えられる。

乳がん検診で普及しているマンモグラフィは、乳腺組織が厚いと画像が白く映り、がんを見つけにくい。撮影時に乳房を平らに圧迫する必要があり、受診者の痛みを伴うという難点もある。

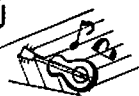
グループは二〇〇八年度には、PEMを組み上げて試験を重ね、〇九年度にも厚生労働省に薬事承認の申請をする方針だ。

一台一億数千円以上のPETに対し、PEMは大幅なコストダウンも見込まれる。馬場教授は、「十年度には数千円程度で製品化したい」と話している。

研究には、神戸工専、佐賀大、古河機械金属などが参加、独立行政法人科学技術振興機構の支援を受け、開発に取り組んできた。「河北新報から転載させて頂きました。」

岩城美和先生が

エフエム太白局（七八、九メガヘルツ）でDJ



仙台市太白区に昨年九月に開局した、「エフエム太白」で岩城美和先生が音楽番組を担当している。岩城先生には、白鳥会支援のチャリティコンサートで、長い間お世話になっている。エフエム太白は、仙台市南部とその周辺で聞くことができる。ぜひ聞いて、ご意見と励ましの言葉を。

東北、桜の名所

□ 福島県「三春町の滝桜」

日本三大桜の一つと言われている三春町の「滝桜」は、あまりにも有名である。大きな古木に滝に水が流れるように、桜の花が咲き乱れる様子は見事で、多くの観光客で賑わっている。

近くには、伝統ある民芸品を作っている「でこ屋敷」や、鍾乳洞もあり、訪れる人を楽しませてくれる。

□ 宮城県「白石川堤の一目千本桜」

宮城県南部、大河原町内を流れる白石川の堤には、ソメイヨシノの桜並木が続いている。柴田町から大河原町へ白石市へと続き、一目千本桜と言われ、花見客で賑わう。この白石川には、白鳥がたくさん飛来してくる。

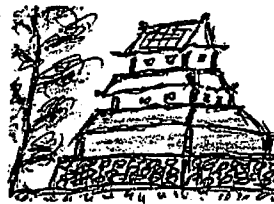
柴田町には、伊達騒動の中心的人物として有名な、原田甲斐の船岡城跡があり、千本の桜が咲き乱れる。また、白石城跡がある益岡公園にも、三百本の桜が植えられていて城と調和してみえる。

白石城主は、伊達家六三万石の智将として有名な「片倉

滝桜



白石城



小十郎」で、仙台の青葉城が南からの攻撃に備えていたと言われる。

片倉小十郎は、奥羽列藩同盟を結び、戊辰戦争を戦い、不運にも破れ北海道に入植している。

□ 山形県「長井市の久保桜、大明神桜」

長井市は、あまり知られていないかもしれない。しかし樹齢が一二〇〇年、国から天然記念物に指定されている桜が二本ある。それが、久保桜と大明神桜で、一つの町に二本もあることは非常に珍しい。

二本の桜は大事に育てられ、今もきれいな花を咲かせている。さらに長井市を流れる最上川の堤防には、千本の桜街道があって見事である。

長井市は「あやめ」の花、鯉料理も有名で、自然が美しい町である。地元の民謡に「・・・長居がしたくなる」と歌われているが、静かな良い町でもある。

□ 岩手県「石割桜」

盛岡市の中心部、地方裁判所の構内に石割桜がある。盛

最上河堤



岡の人々は、石割桜こそ日本一と言っているそうだ。

大きな花崗岩の割れ目に、直径が一、四メートル、樹齢三五〇年のエドヒガン桜が生育しているのには驚く。南部藩の分家の庭園跡に咲く石割り桜は、重要天然記念物に国から指定され大事に保護されている。盛岡に行ったときは、見学することをお勧めしたい。



石割桜

角館武家屋敷



□ 青森県「弘前城公園の桜」

弘前城公園の桜は、日本三大桜の名所と言われている。広い城跡を埋めつくす桜の光景は、壮観である。勇壮な弘前城と、その周りを囲むお堀に沿って咲く桜は見事な調和

をみせ、桜祭りは大変な賑わいである。

弘前の桜の開花は、四月末から五月初めと言われ、仙台の花見が終わってからでも見ることがができる。

□ 秋田県「角館市、武家屋敷の桜」

角館町は武家屋敷が残っていて、独特の雰囲気がある町である。みちのくの小京都とも言われ、秋田美人の多い町なそうだ。

武家屋敷にあるしだれ桜と、市内を流れる桧木内川の堤防沿いの桜は約一万本、桜の名所百選にも選ばれている。

武家屋敷は、佐竹藩に仕えた武士の屋敷で、その特徴は広い門、小さな覗き窓のついた黒塗りの塀、格式のある造りになっている。

おちついた武家屋敷の町並みに咲くしだれ桜は、町の雰囲気と見事に調和し、桧木内川堤沿いのソメイヨシノ桜とともに、多くの観光客で賑わいをみせている。

近くには、田沢湖や温泉があり、帰りには体を休めることもできる。

(肺結核が良くなったと健康管理医から説明をうけた翌年の春、嬉しくてカメラを肩に一人で、花見の旅に出た。

その後も旅行はしているが、なぜかこの旅が記憶から離れない。不思議な思い出の地となった。人は旅に出れば風を感じ、新たな出会い、喜びがある。) (大友)

春の季節、散歩してみませんか

△台原森林公園

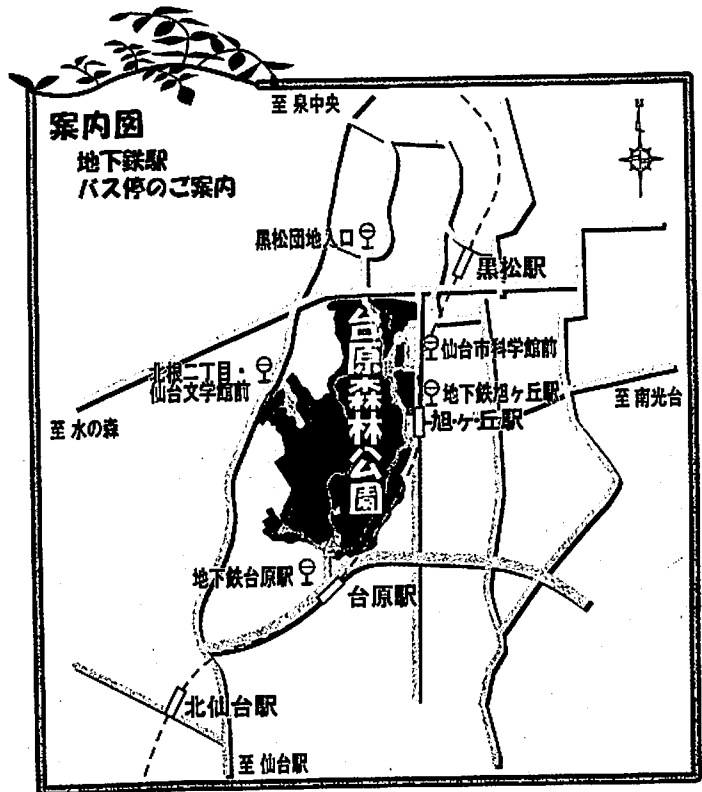
仙台市青葉区台原にある森林公園。仙台市地下鉄台原駅で下車、徒歩二分の距離にある。地下鉄駅には、エレベーターの設備もある。

台原公園は、昭和四八年に開園し、明治百年記念公園として昭和四二年から五年にかけて整備された、緑の豊かな公園で、多くの市民から親しまれている。

面積は、六〇、四キロヘクタール、その大部分は国有林で、「スギ、ヒノキ、サワラ、アカマツ、クロマツ、カラマツ」などが四季折々のたぐいまれな景色を見せてくれる。

公園内には、主要な8つの広場、幹線園路、散策路のほか、生物観察ゾーン、大池、野外音楽堂などがある。また、周辺には、科学館・文学館などもあり、さまざまな行事が行われている。公園内には、「仙台市彫刻のある、まちづくり」事業により、佐藤忠良先生作の「緑の風」が立てられている。佐藤忠良先生は「緑濃き稜線と池と花壇から流れてくる、透明な風に向かって立つ、若くて健康な女性をつくろうと考えました」と話されている。

公園内をゆっくりと歩く
と、爽やかな風と、木の葉のすき間からさしこむ陽射しの中、森林浴が楽しめます。呼吸器リハビリにも繋がります。体調のよい日にゆっくり散歩しませんか。



入口近くの施設で休むことができます。
仙台市地下鉄の台原駅をおりて、台原森林公園方面の出口をでると、すぐ前に「台原老人福祉センター」が建っています。センターには、図書室や休憩する和室、大きな浴場もあります。疲れた時は休むことができます。

木村久米治さまの死を悼む。

会報を見ながら、思い出す。

大友 良

秋が深まった頃、木村さんの奥様から、久米治さんが入院しているとの手紙を頂いた。一同驚き・悲しみ・回復を祈っていた。一月の半ば、再び奥様から手紙が届いた。

十二月六日に慢性呼吸不全で亡くなられたと。そんなに病状が悪かったとは思わず、お見舞いにも行っていなかった。白鳥会創設以来の大先輩を亡くし、本当に残念です。

村上前会長は、悩みごとがあると、木村さんによく相談をしていた。特に体が悪くなった時期には、会報の巻頭言も何度か書いて頂いた。会報一六四号を開くと、木村さんの巻頭言「晴れたり、曇ったり」が載っている。木村さんが雪の上に赤い痰を吐き、咯血・肋膜炎と診断され、ついには胸郭形成手術を余技なくされたことが書いてある。村上さんから「食欲がなく流動食で生きている。会報も今回で最後になるかもしれません。」と悲痛な叫び声を聞き、もう一度立ち上がらせて下さいと神に祈っておられる。

この直後の総会には、ドクターストップで村上さんは出席できなかった。「低肺対策の遅れの改善に日夜必死の努力をしてきたが、自分の身体を酷使した活動にも限度がつかしたようで、本日皆様にお目にかかることができません。」

というメッセージを寄せている。私にも、何度か乱れた文字で「白鳥会の活動を続けるよう協力して」とFAXを送ってきた。いま渋谷会長が白鳥会をまとめ、立派な活動を続けている。

木村さんの奥さんの手紙には「会員としての安心感は例えようもなく、力強く支えられております。白鳥会の勧めで酸素療法を始め、お陰様で函館の息子に三度も行きましました。また、諫早のクリニックにも一緒に行って、呼吸リハビリを勉強し、満八一才まで生きることができました。長い間、生命を支えて頂いた白鳥会には、感謝の言葉もありません」と。私たち、本当に有り難い言葉を頂き、感激しています。

呼吸器疾患患者団体連合会の調査や署名でも、木村さんには大変協力して頂きました。その後、超党派の議員連盟もでき、昨年には渋谷会長が、連合会の代表幹事に就任しました。全国の呼吸器疾患で苦しんでいる仲間と手を繋いで、歩んでいかなければなりません。木村さんと、ともに悩み、考え、進んでいくことができないことは、悲しく残念です。どうか天国から、見守って下さい。木村さんのご指導を思い出しながら、活動を続けて参ります。

天国では、村上さんに「白鳥会は頑張っているよ。心配ない」とお話しして下さい。村上さんも「これからも、仲良くしましように」と迎えてくれると思います。

木村久米治様のご冥福を、心からお祈り申し上げます。

編 集 後 記

暖かい季節が訪れ、雪から雨に変わると言う「雨水」も過ぎ、南国の桜が開花したニュース。しかし、東北は寒い日が続いている。地球温暖化の影響か不順な気象である。

新聞は、アメリカの住宅ローンの破綻、原油が百ドルを突破したとか、これに伴ってバイオ燃料が注目され、サトウキビや穀物が大幅に値を上げ、さらに輸入食品の農薬汚染のニュースなどが伝えられている。私たちの生活に大きな影響を与えているが、国会審議は対立のみ、どうしたら日本が良くなるか、国民が安心できるのかの議論は全くない。

東南アジアでは、「鶏から人」にインフルエンザが感染し亡くなる人が出ている。この「鶏から人へが、さらに人から人へ」感染すると、多数の死者が出るだろうと恐れられている。まだ予防ワクチンもなく、大変に怖い。また花粉の時期も近い。今年は花粉が多い年だとか、外出時にはマスクをつけ、帰ったら手洗いや、うがいなど細心の注意が必要だ。

学校の卒業が近づいている。と同時に入学試験も最終時期にきている。三月は旅立ちの月でもある。新たに大学や高校に入学する人、卒業して職につく人。そんな人々の前途に、明るい光が見えるよう祈ってあげたい。

私の家の前で、小学校に入る子供さんが、新しいランドセルを背負い喜んで遊んでいる。町の花屋さんの店先には、小さな春の花が並んでいる。庭を眺めると、山茶花の蕾が大きく膨らみ、土の中の水仙の芽も顔を出そうとしている。雛祭り祝っている家庭もある。何か心が明るくなってくる。総会も近い。たくさんの会員と逢えるよう願っている。(大友)

ご入会の方法と会費納入のお知らせ

会員又は賛助会員にご加入の方は、左記事務所にご連絡下さい。

◎ 会費 入会金 千円 年会費 三千円

仙台市内会員は年会費 三千五百円

(仙身協会費五百円含む)

◎ 事務所 仙台市青葉区五橋二―二―二

仙台市福祉プラザ8F 東北白鳥会

電話・FAX 〇二二―二六三―二五〇二

(常時は留守電、毎水曜日に受けています)

ホームページ <http://www.geocities.jp/hakutyoul984>

Eメール sawanthk@yahoo.co.jp

* 郵便振替 口座番号 〇二二〇〇―四―〇〇六七四五

* 銀行振込 七十七銀行本店 普通

口座番号 一〇〇―五三七二八二八

◎ 山形県の方は

事務所 山形市印役町一―二―三五

東北白鳥会山形県支部

支部長 吉田 清治

電話 〇二三―六二四―五〇六〇

* 郵便振替 口座番号 〇二二五〇―五―三三七〇〇二

* 銀行振込 山形銀行鈴川支店 普通

口座番号 六三一―六一二

(恐れ入りますが、振込用紙で受領書に代えさせて戴きます。)

フクダライフテックグループの在宅呼吸サービス

フクダ電子ならびにフクダライフテックでは、全国64カ所のサービス拠点において、在宅酸素療法をはじめ在宅呼吸療法のサポートを行っています。

生きがいとは何でしょうか・・・

おいしい食事を摂るコト？

気の合う仲間とおしゃべり？

それともぐっすり眠るコト？

人それぞれ違うことでしょう。

それは人間だから・・・

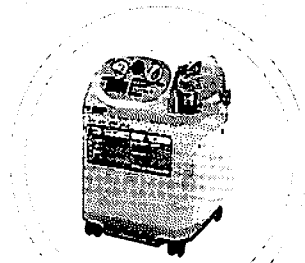
フクダライフテックグループならできます。

人間であることのお手伝い。

感じてください、生きがいを！

安心とこころの健康

をお届けします。



吸着型酸素濃縮器

フクダライフテック南東北株式会社

フクダライフテック北東北株式会社



●秋田	〒010-0955	秋田市山王中島町8-10	☎(018)862-2132(代)
●弘前	〒036-8084	弘前市高田2-3-1	☎(0172)26-2204(代)
●八戸	〒031-0004	八戸市南郷家2-6-10	☎(0178)47-9331(代)
●盛岡	〒020-0051	盛岡市下太田下川原12-1	☎(019)856-2002(代)
●仙台	〒980-0801	仙台市青葉区木町通1-8-12	☎(022)224-4841(代)
●郡山	〒963-0551	郡山市喜久田町字島端池10-2	☎(024)963-0650(代)
●山形	〒990-0023	山形市松波3-6-19	☎(023)634-0621(代)
●会津若松	〒965-0005	会津若松市一貫町大字嶋岡字磯原78	☎(0242)37-1322(代)